

希望が丘文化公園の活性化に係る検討状況について

1. 経過

平成30年3月に策定した「希望が丘文化公園基本計画」に基づき、東エリアの青少年宿泊研修所、野外活動施設について、利用の低迷や施設の老朽化等を踏まえ、民間活力の導入可能性等、公園全体の活性化に向けた方策を検討する。

<令和元年度実績>

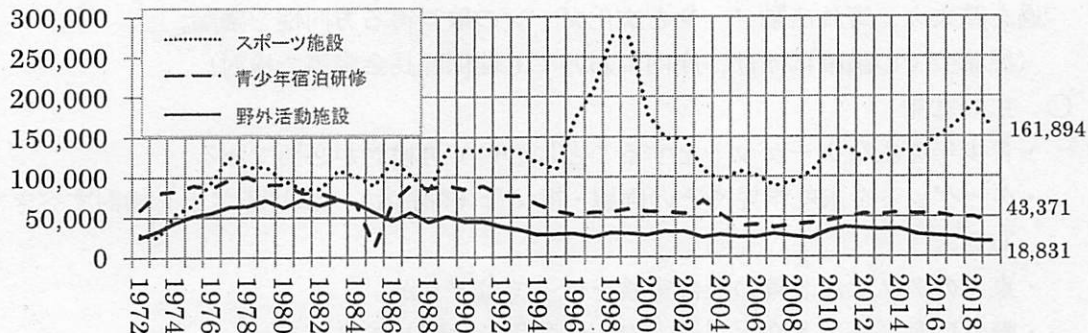
- ・公園の活性化等検討懇話会の開催（計2回）

2. 公園の活性化等に向けた検討

(1) 公園の利用状況等

①現状

- スポーツ施設（スポーツゾーン）、野外活動施設（野外活動ゾーン）、青少年宿泊研修所（文化ゾーン）の施設利用者は令和元年度の実績で、それぞれ、約16万人（県内が91%）、約2万人（県内が35%）、約4万人（県内が35%）
- 下図のとおり近年の施設利用者について、スポーツ施設は増加傾向、野外活動施設、青少年宿泊研修所は減少傾向。



- スポーツ施設では、大規模な施設改修を予定。また、野外活動施設と青少年宿泊研修所も、施設の老朽化への対応が必要な状況。特に、野外活動ゾーンでは、温水シャワーや洋式トイレ等の設備が不十分。
- 希望が丘文化公園全体に県立自然公園条例の規制がかかっており、さらに野外活動ゾーンは全体が鳥獣保護管理法の特別保護地区に指定されており、新たな造成は困難。
- 昨年度に実施した県内公立学校の意向調査（県教育委員会実施。全体回答率は約54%）では、回答があった約9割の学校が「野外活動施設（野外活動ゾーン）」「青少年宿泊研修所（文化ゾーン）」を今後利用する見込みがないとの回答。

②主な課題

[宿泊施設の規模]

- 東エリア（文化ゾーンおよび野外活動ゾーン）は、学校等の大規模集団による宿泊を想定しており、近年、ニーズの高い家族等の小規模集団利用に合った施設となっていない。

[野外活動ゾーンまでのアクセス]

- 野外活動ゾーン内に駐車場がなく、隣接する文化ゾーン駐車場から約 1.9km の距離がある。安全上の配慮から、一般車両の進入は荷物の積み下ろし時のみと制限しており、施設利用者の移動手段は徒歩になる。

[ゾーン間の連携]

- 東エリアの両ゾーンの施設の老朽化・陳腐化などにより、スポーツゾーンに比べて利用が少なく、また、園内の移動手段が制限されていることから、スポーツゾーンの利用者も取り込めていない。

(2) 検討状況

①昨年度および今年度の活性化等検討懇話会の概要

<昨年度>

- 第1回会議（10月31日）では、公園の利用状況や園内外のアンケート結果を踏まえ、野外活動ゾーンと文化ゾーンの取り得る方向性を議論。
- 第2回会議（12月27日）では、県教育委員会等の意見やサウンディングの途中経過を踏まえ、野外活動ゾーンと文化ゾーンの取り得る方向性を議論。
（懇話会での議論に向け、庁内においても関係課長会議等で検討）

○ 主な意見

- ・青少年を主なターゲットとすることについて再検討が必要である。
- ・ターゲットを未就学児やその両親・祖父母（高齢者）へ広げることも検討すべきである。
- ・東西のアクセス改善の社会実験を行ってはどうか。
- ・野外活動ゾーンと文化ゾーンの一体利用を検討してはどうか。
- ・コンセプトの再検討が必要ではないか。

<今年度>

- 第1回会議（5月25日）では、昨年度に実施したサウンディング結果等を踏まえた公園の活性化の方向性を議論。

○ 主な意見

- ・社会教育施設の位置づけとして、廃止か、存続かの二者択一ではなく、多様な選択肢があるのではないか。
- ・指定管理をスポーツゾーンとそれ以外の2つに分ける案が現実的かと考える。
- ・園路整備、安全対策、上下水道整備など、インフラ整備を公共側で行って、ポテンシャルを引き出す民間投資を促すことが重要。

②サウンディング結果等の概要

[地元市町の意見概要]

- ・スポーツゾーンにおける利用者の宿泊施設を青年の城で宿泊できるようにしてはどうか。
- ・宿泊研修のできる場は残していただきたい。
- ・青年の城は、個室やファミリー向けの部屋とするべき。
- ・規模を縮小してもよいので、野外活動ができるキャンプ場は残していただきたい。

[県内青少年団体の意見概要]

- ・民間の力も必要であることは、確か。
- ・建て替えも県として視野に入れて、継続的に検討していただきたい。

[サウンディング調査の結果]

- ・青年の城については、現状の施設を改修し、宿泊施設としての活性化の可能性（例：スポーツ合宿）が示唆された。改修は最低限でよいという意見もあった。
- ・野外活動ゾーンは、民間が活用するには規模が大きすぎるので、管理面積を縮小してほしいという意見もあった。
- ・一定の公共側の投資が必要という意見が多く見られた。
- ・行政が一定の運営費を提供する指定管理の手法を使うことが望ましいとの意見もあった。

③サウンディング結果等を踏まえた公園の活性化の方向性について

別紙参照

(3) 今年度のスケジュール（予定）

- 10月：活性化等検討懇話会 [活性化方針（たたき台）]
- 11月：常任委員会へ報告 [活性化方針（たたき台）]
- 2月：活性化等検討懇話会 [活性化方針（案）]
- 3月：常任委員会へ報告 [活性化方針（案）]

【別紙】 サウンディング結果等を踏まえた公園の活性化の方向性について

	活性化の検討の方向性	具体的な方策例	方向性の決定に係る主な課題
スポーツゾーン	<ul style="list-style-type: none"> 方向：大規模施設の改修等を行い、県民の憩いの場・競技の場としてのゾーンの価値向上 +α 新たな民間のノウハウ等を導入 	<ul style="list-style-type: none"> ①3面の芝生グラウンドを活用したスポーツ合宿強化 ②新たにキャンプが可能な区画の導入 ③芝生ランドでのイベント強化 ④自動販売機・レストラン運営も含めた管理運営 ⑤ウォーキング客、ランニング客のための休憩ベンチ、日陰の設置 ⑥ピクニックランド(バーベキュー場)の再配置 	<ul style="list-style-type: none"> <スポーツ合宿強化> 課題1:大型バスの通行ができるよう、希望の橋の点検・改修等(東西の交通) 課題2:青年の城の改修内容・費用の算出 <芝生ランドでのイベント強化> 課題3:地元市町等との連携方法の検討
野外活動ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> 方向1:今後もキャンプ場として活用(管理運営範囲の縮小も検討) 方向2:他用途への転用 方向3:ゾーンの廃止 	<ul style="list-style-type: none"> ⑦野外活動センターを中心とした第3、第4キャンプ場のみの管理運営範囲 ⑧キャンプ場として運営する場合は、車の乗り入れ、駐車場の設置、トイレ改修等 ⑨マウンテンバイク練習場として活用 ⑩野鳥等の自然観察・散策の場として活用 	<ul style="list-style-type: none"> <野外活動ゾーンの管理運営範囲縮小> 課題4:管理運営範囲の特定 <野外活動ゾーンのキャンプ利用> 課題5:キャンプ施設の改修内容・費用の算出 課題6:車の乗り入れに係る安全対策、駐車スペースの確保 <野外活動ゾーンの廃止> 課題7:ゾーン内の山林の荒廃、野生生物の出没など他ゾーンへの悪影響の防止策の検討
文化ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> 方向1:青年の城を改修し、活用 方向2:青年の城を解体し、跡地の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ⑪3面の芝生グラウンドを活用したスポーツ合宿強化 ⑫新たにキャンプが可能な区画の導入 	<ul style="list-style-type: none"> <その他> 課題8:公園のコンセプトおよび名称の再検討 課題9:公園の規制において可能な行為を整理・精緻化 課題10:社会教育施設の位置づけの検討

(参考)公園活性化の方向性検討に係る前提

公園設立時(昭和47年4月)の使命:

人々の余暇活動を豊かにする公園

将来ビジョン(平成27年12月)の基本理念:

「人と人」「人と自然」の関わりを深め、心の豊かさを育む公園

基本計画(平成30年3月)での公園の役割と各ゾーンの整備方針

役割①: 広大なフィールドを活かした交流・憩いの場
安心してのびのびと過ごせる公園の魅力を更に高め、県内外の方々の交流・憩いの場としての役割を果たす

役割②: 多世代でのスポーツ・健康づくりの推進
公園の特徴を活かして全ての人々がスポーツ・健康づくりに取り組める場としての役割を果たす

役割③: 貴重な自然を体験し楽しみながら学ぶ場
自然を保護・活用し、多世代で自然を体験し、楽しみながら豊かな人間性などを身につける場としての役割を果たす

整備方針①: スポーツ施設

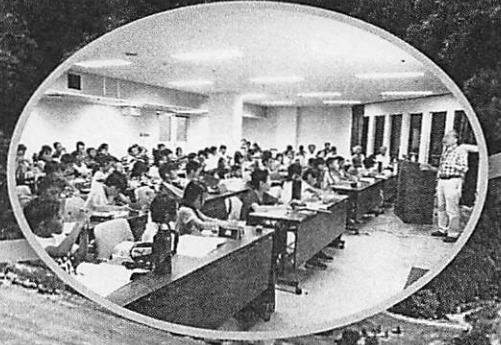
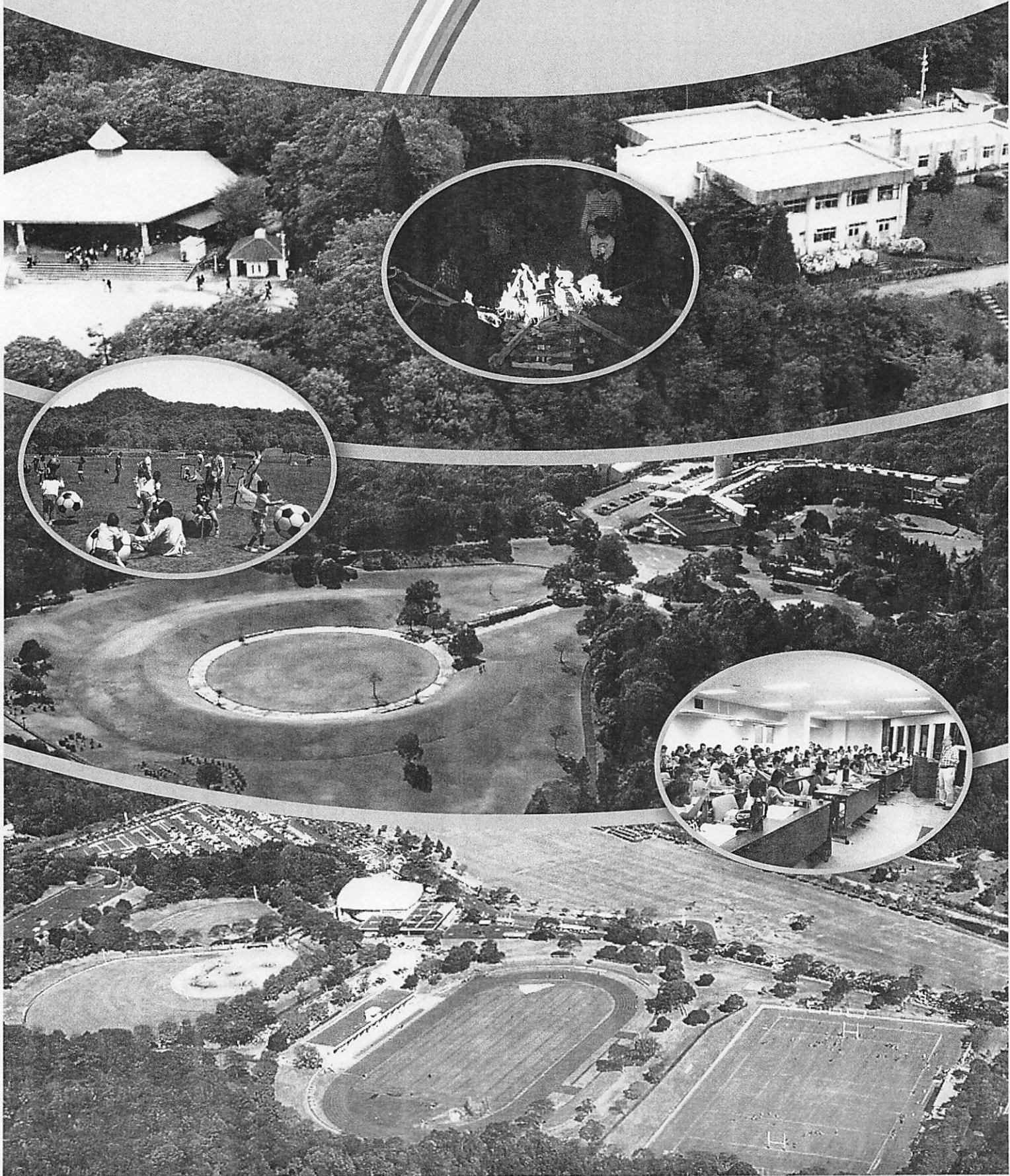
・陸上競技場、球技場、スポーツ会館、芝生ランド…改修
・テニスコート、野球場…引き続き維持
・ソフトボール場、草野球場、格技場…利用促進・用途見直し

整備方針②: 青少年宿泊研修所(青年の城)、野外活動施設

・利用者を増やすための民間活力の活用の可能性など、活性化に向けた方策を検討する。
・施設改修、規模適正化、収益力向上の取組検討

滋賀県

希望が丘文化公園



最大宿泊可能人数

ドーンと

870名!



CAMP!

文化ゾーン・青年の城

希望が丘での活動に活用ください。

キャパシティ

360名!

大人数の団体様にも
快適にご利用いただけます

宿泊合宿では野外活動ゾーンでの野外炊事や、オリエンテーリングの出発地に。部活動ではスポーツゾーンまで往復ランニングも丁度良いトレーニングに。遠足などでの日帰り利用もオススメです。雨天時プログラムもバッチリお任せください!



大ホール

冷暖房完備の体育館。バスケットコート1面が取れる広さです。



宿泊室

20名様が1部屋に宿泊出来ます。個室も有。冷暖房完備です。



大・小浴場

大きな湯船の浴場です。大に17カ所、小に10カ所シャワーがあります。



各研修室

大きさは大中小。音楽室や視聴覚室、クラフト室などがあります。

具の ります

包丁などの
のリアカー

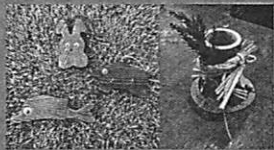
薪や炭の
販売、その他
食材の斡旋
などもOK



バラエティーに富んだ体験プログラム

アート・クラフト

- 焼杉
- プラバン
- ネイチャークラフト
- ブーメラン ...ほか



スポーツ・レクリエーション

- オリエンテーリング
- ウォークラリー
- ディスクゴルフ
- キャンプファイヤー ...ほか



自然・環境

- ネイチャーゲーム
- 火おこし体験
- 里山体験 ...ほか

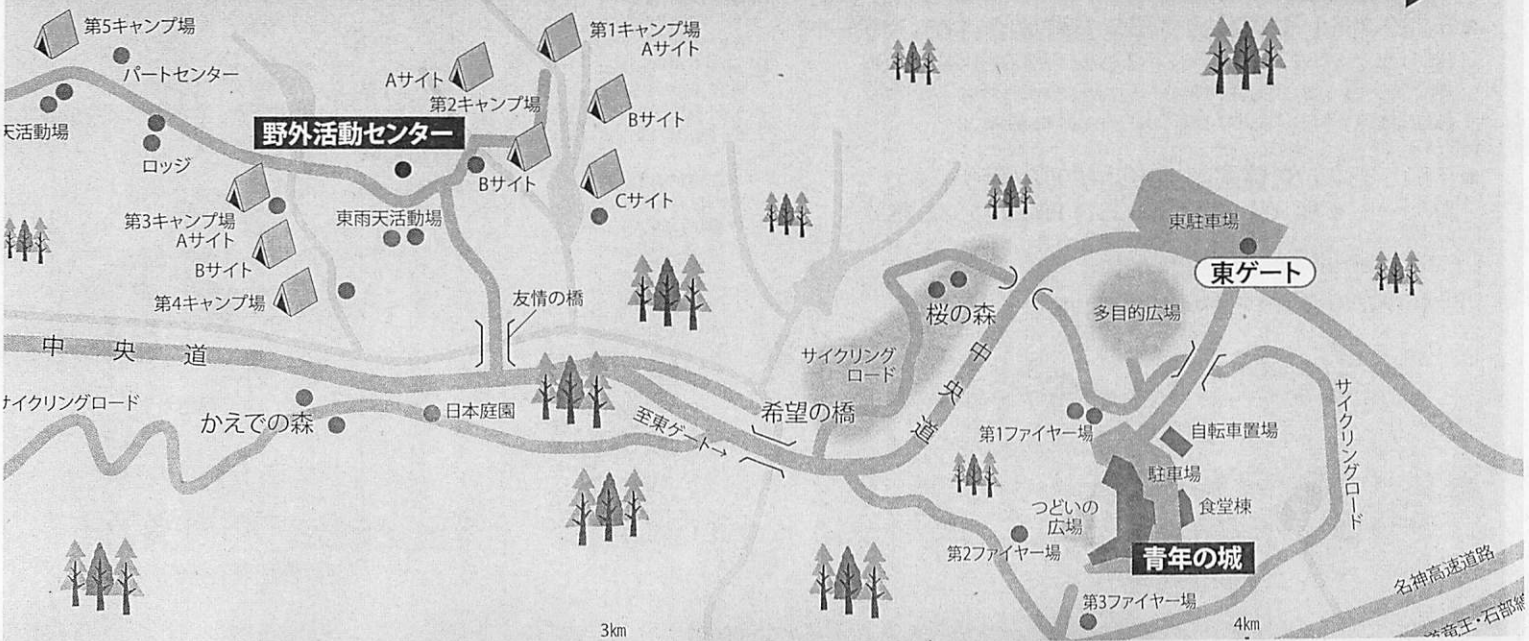


自然を体感できます



青年の城から一步外
に出てください。たく
さんの自然が皆様を
待っています!

公園でのさまざまな活動をお楽しみください



スポーツゾーン

運動会やマラソン大会など学校行事にも活用できます。
サッカーや野球・テニスなど部活動もバッチリ

広～い
約7万m²の
芝生ランド

野外活動ゾーン

自然を楽しむ、キャンプ活動

長さ約1kmの芝生ランドは甲子園球場が2つ入る!!
広々とした芝生で、楽しくレクリエーションをしよう!

陸上競技場



草野球場(多目的グラウンド)



球技場



テニスコート



フィールドアスレチック

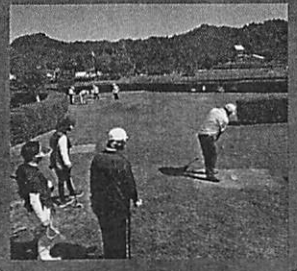
三角お山の「三上山」に伝わる、ムカデ退治の物語を体感しよう!!!【所要時間:約80分】

物語を元に作られた
45ポイントの
アスレチック



グラウンド・ゴルフ

学級・学年活動におすすめです
【全32ホール】



雨天でも活動可能です

東雨天200名 / 西雨天160名

テントサイトでクラスごとの炊事もOK!

※各サイト炊事場にも屋根がついています。



調理貸出

BBQコン調理器具
薪割りの必要な道具も出しています

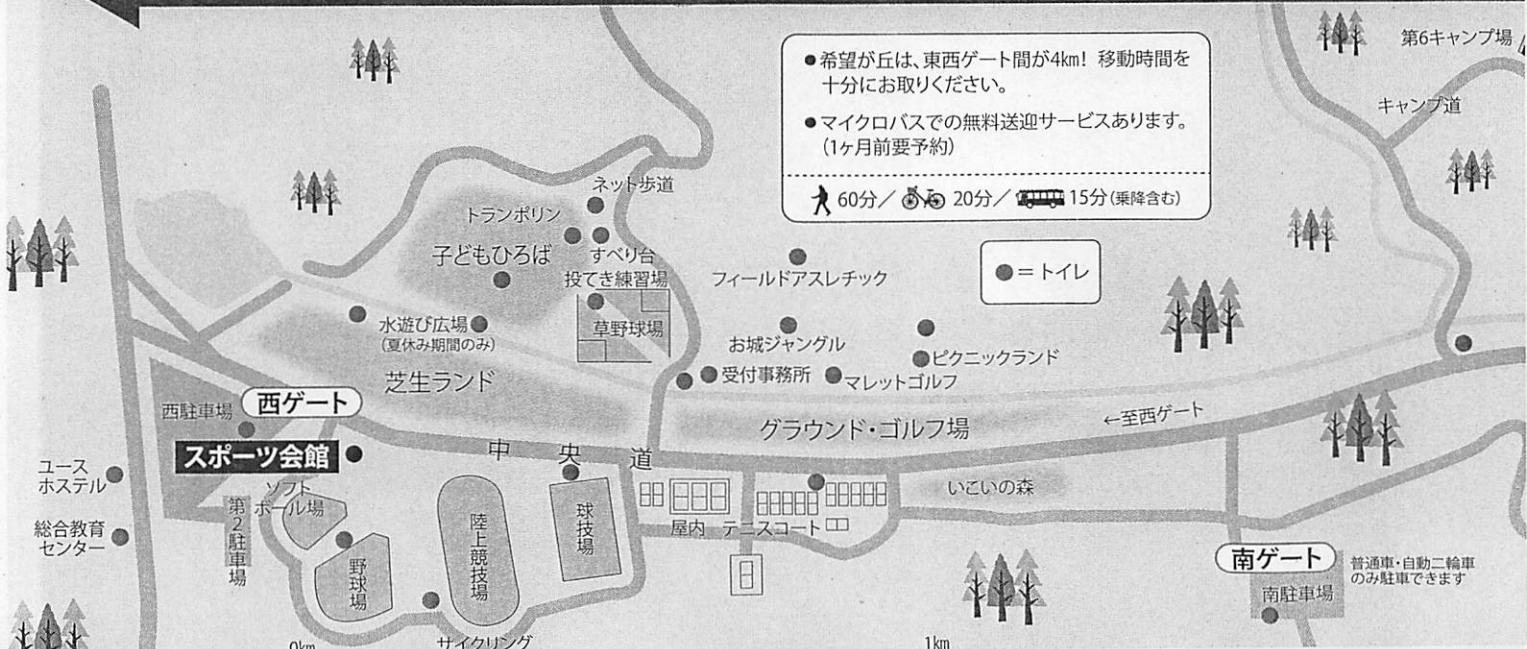


東西4km・面積416ヘクタールの広大な自然

- 希望が丘は、東西ゲート間が4km! 移動時間を十分にお取ください。
- マイクロバスでの無料送迎サービスあります。(1ヶ月前要予約)

歩 60分 / 自転車 20分 / バス 15分(乗降含む)

● = トイレ



駐車場

お得な駐車回数券

1冊5枚つづり → ¥2,000
 1冊13枚つづり → ¥5,000
 1冊30枚つづり → ¥10,000

駐車場

障がい者の 駐車料金無料

県内外のすべての障がい者の方を
無料とします。

全国

有料施設利用者への マイクロバス送迎サービス

園内移動に限り、無料で送迎いたしております。
 現在の1台にもう1台追加し、2台体制で送迎します。
※1ヶ月前要予約

青年の城 野外活動ゾーン スポーツゾーン

合宿などの 併用利用がお勧め

マイクロバスの送迎を活用して
より便利になります。

青年の城 野外活動ゾーン

1年前から予約OK

1年前の1日から予約OK!

※休日の場合翌日

青年の城 スポーツゾーン

ウインターサービス

冬期期間(12月~2月)

自転車無料貸出

青年の城

大ホール 冷暖房完備

追加料金なしでお使いいただけます。

青年の城

宿泊特典・ 半額プログラム

青年の城に宿泊された方は、自転車・ディスク
ゴルフなどが半額でご利用いただけます。

青年の城

雨天時 プログラム充実

館内ウォークラリーや焼杉クラフトなど
ができ、遠足の雨天対策も万全です。

野外活動ゾーン

日帰りバーベキュー 設備充実

バーベキューコンロの無料貸出し
炭・着火剤等の販売物も充実しています。

野外活動ゾーン

大きな雨天活動場

東雨天200名・西雨天160名まで
活動できます。

スポーツゾーン

日帰りバーベキュー ピクニックランド

13カ所のサイトからお選びください。
 近くにフィールドアスレチックがあり、
家族でお楽しみいただけます。

スポーツゾーン

レインサービス

雨天時、卓球が無料で
プレイできます。

スポーツゾーン

学校団体減免有

一部施設で学校団体様に対する
減免がございます。

スポーツゾーン

体育室で 室内フットサル

体育室にてフットサルもできます。

スポーツゾーン

早朝・夜間利用OK

スポーツ施設は、午前7時からの早朝利用が
可能です。また、体育室・屋内テニスコート
では午後5時から1時間単位で夜の9時
までの延長利用も可能です。

お問合せ、ご予約はこちらまで...



滋賀県希望が丘文化公園

指定管理者 公益財団法人 滋賀県希望が丘文化公園

● 〒520-2551 滋賀県蒲生郡竜王町薬師1178(東ゲート)

【受付センター】TEL.077-586-2160 / FAX.077-586-1799

【青年の城】TEL.077-586-2111 / FAX.077-586-1799

【野外活動センター】TEL.077-586-1100 / FAX.0748-58-0220

● 〒520-2321 滋賀県野洲市北桜978(西ゲート)

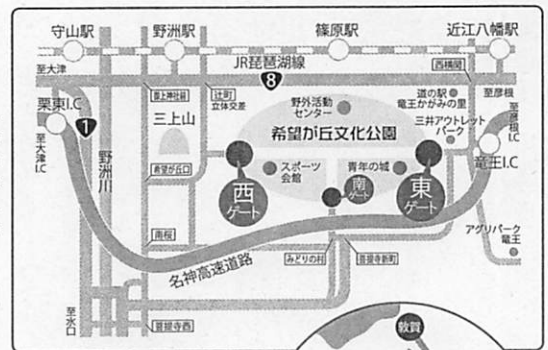
【スポーツ会館】TEL.077-588-3251 / FAX.077-588-3252

E-mail: info@kiboupark-shiga.or.jp

URL: http://www.kiboupark-shiga.or.jp

※園内は、許可車両以外の一般自動車の通り抜けはできません。ゲートをお間違いの時は公道での移動をお願いします。(東ゲート~西ゲート間、約20分)

※10月~翌年2月は、月曜休園、3月~9月は、毎日開園しています。



◀ 詳細は、公式ホームページで!

ホームページで予約状況をチェックできます♪

東ゲート

- 青年の城
- 野外活動センター

交通機関利用: 近江鉄道バス「三井アウトレットパーク滋賀竜王」から徒歩45分

自家用車利用: 名神 竜王ICより約5分

西ゲート

- スポーツゾーン

交通機関利用: JR野洲駅南口より近江鉄道バス「希望が丘西ゲート」まで約10分

自家用車利用: 名神 栗東ICより国道8号線を経由して約20分